DocuPrint C3540/C3140/C3250
201H エミュレーション設定ガイド

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

はじめに

このたびは富士ゼロックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、201H エミュレーションについて記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて本書をお読みください。
本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および DocuPrint C3540/C3140/C3250 の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

目　次

第 3 章　　201H モード関連資料

マニュアル体系について

ここでは、本機のマニュアルの種類と、その概要を説明します。

本体同梱マニュアル

本機には次のマニュアルが同梱されています。

■セットアップガイド
本機の設置方法について説明しています。

■取扱説明書
本機で印刷するまでの準備、操作方法、およびトラブルの対処方法などについて説明しています。

■マニュアル（HTML）
プリンタードライバーのインストール、プリンターの環境設定などを説明しています。

- 本体に同梱されているドライバー CD キットの CD-ROM 内に格納されています。

■エミュレーション設定ガイド（PDF）
201H、HP-GL®、HP-GL/2®、PCL の各エミュレーションモードの設定方法について説明しています。

- 201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL の各エミュレーションモードは、エミュレーションキット（オプション）または PostScript® ソフトウエアキット（オプション）を取り付けると使用できます。
- 各エミュレーション設定ガイドは、本体に同梱されているドライバー CD キットの CD-ROM 内に格納されています。

オプション品同梱マニュアル

■オプション品の設置手順書・取扱説明書
別売りのオプション品には、必要に応じて設置手順書または取扱説明書が同梱されています。

■ PostScript® Driver Library CD-ROM 内のマニュアル（PDF）
PostScript プリンターとして使用するための設定方法やプリンタードライバーで設定できる項目について説明しています。

- PostScript ソフトウエアキットに同梱されている CD-ROM 内に格納されています。

商品マニュアル

必要に応じて購入していただくマニュアル（リファレンスマニュアル（ART IV 対応）など）もあります。
これらのマニュアルでは、プリンター（プロッター）制御言語のコマンドやソフトウエアのインストール手順などを説明しています。

本書の読み方

前提知識

本書の内容は、お使いの OS（オペレーティングシステム）の環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS に付属の説明書をお読みください。

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

第 1 章　エミュレーションを使用するには

使用できるインターフェイスや、使用できるフォント、エミュレートするプリンターなどについて説明しています。

第 2 章　201H モードの設定

201H エミュレーションを使用するための、プリンターでの設定について説明しています。

第 3 章　201H モード関連資料

倍率値や、各用紙サイズでの印字可能桁数などについて説明しています。

本書の表記

① 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

② 本文中では、説明する内容によって、次のアイコンを使用しています。

注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足 補足事項を記述しています。

参照 参照先を記述しています。

③ 本文中では、次の記号を使用しています。

参照「　」：参照先は、本書内です。

参照『　』：参照先は、本書内ではなく、ほかの説明書です。

「　」：フォルダー、ファイル、アプリケーション、CD-ROM などの名称を表します。

[　]：クライアント上のメニュー、コマンド、ウィンドウやダイアログボックスとそれらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表します。

〈　〉キー：キーボード上のキーを表しています。

〈　〉ボタン：操作パネル上のボタンを表しています。

【　】：操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージ、メニューの選択肢や設定値を表します。

エミュレーションを使用するには

1.1 エミュレーションについて

DocuPrint C3540/C3140/C3250 で使用できるプリント言語の 201H エミュレーションについて説明します。
プリントデータは、ある規則（文法）に従ったデータになっています。DocuPrint C3540/C3140/C3250 では、この規則（文法）をプリント言語といいます。
DocuPrint C3540/C3140/C3250 が対応しているプリント言語は、ページ単位にイメージを作るページ記述言語と、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることができるエミュレーションに分類できます。なお、ほかのプリンターでの印刷結果に近い結果を得ることをエミュレートするといいます。

1.1.1 エミュレーションモード

DocuPrint C3540/C3140/C3250が対応するページ記述言語以外のデータを印刷するときは、DocuPrint C3540/C3140/C3250 をエミュレーションモードにします。
DocuPrint C3540/C3140/C3250には、複数のエミュレーションモードがあります。その中の 201H エミュレーションモードと、エミュレートするプリンターの対応は、次のとおりです。

エミュレーションモード	エミュレートするプリンター
201H エミュレーションモード（201H モード）	PC-PR201H2

1.1.2 ホストインターフェイスとエミュレーション

ホストインターフェイスごとに、対応するプリント言語は異なります。プリント言語に対応しているホストインターフェイスは、次のとおりです。

- パラレルポート
- LPD ポート
- NetWare ポート
- SMB ポート
- IPP ポート
- USB-1（1.1）ポート
- USB-2（2.0）ポート
- Port9100 ポート

1.1.3 プリント言語の切り替え

DocuPrint C3540/C3140/C3250 は、マルチエミュレーションに対応しています。このため、対応するプリント言語の切り替えができるようになっています。
対応するプリント言語を切り替える方法は、次のとおりです。

コマンド切り替え

対応するプリント言語を切り替えるコマンドを用意しています。DocuPrint C3540/C3140/C3250 は、コマンドを受け取ると、対応するプリント言語に切り替えます。

自動切り替え

ホストインターフェイスが受信したデータを分析し、プリント言語を自動的に特定します。そして、対応するプリント言語に切り替えます。

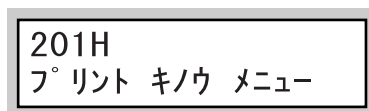
インターフェイス従属

操作パネルを使って、ホストインターフェイスごとにプリント言語を設定します。データを受信したホストインターフェイスに合わせて、対応するプリント言語を切り替えます。

1.1.4 モードメニュー画面

エミュレーションの 201H モード固有の項目を設定する画面です。201H のモードメニュー画面を表示するには、〈メニュー〉ボタンを押し、「プリント言語の設定」で【201H】を選択してください。

```
201H
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｷﾉｳ ﾒﾆｭｰ
```

参照

201H のモードメニュー項目については、「第 2 章　201H モードの設定」を参照してください。

1.2 フォントについて

ここでは、201H エミュレーションから使用できるフォントについて説明します。

1.2.1 使用できるフォント

201H エミュレーションでは、以下のフォントが使用できます。

アウトラインフォント

搭載されているアウトラインフォントは、次のとおりです。

和文
- 平成明朝体™ W3
- 平成角ゴシック体™ W5
- 平成明朝体™ W3 拡張部
- 平成角ゴシック体™ W5 拡張部

欧文
- TB 明朝（プロポーショナル用）
- TB ゴシック（プロポーショナル用）
- 平成明朝体（ローマン）
- 平成角ゴシック体（サンセリフ）
- OCRB

1.2.2 ユーザー定義文字（外字）

DocuPrint C3540/C3140/C3250 では、ユーザー定義文字（外字）を使用できます。ユーザー定義文字は、メモリーにしか格納できません。このため、電源を切ると消去されます。ただし、内蔵増設ハードディスク装置を装着すると、ユーザー定義文字はハードディスクに格納されるため、電源を切っても保持されます。内蔵増設ハードディスク装置に登録できるユーザー定義文字の容量は、メモリー格納時と同じ容量です。
ユーザー定義文字を格納するメモリーの容量は、ほかのユーザー定義データの容量と合わせた値を、操作パネルから設定できます。この値は、電源を切っても保持されます。
ユーザー定義文字は、ビットマップフォントとして登録されます。ユーザー定義文字は、各プリント言語の間で共有されません。

1.2.3 フォントキャッシュ

高速印刷を実現するために、ある程度の大きさまでのアウトラインフォントについては、フォントキャッシュを実行します。アウトラインフォントを印字するときには、一度、ビットマップの形式に変換されます。この処理時間をできるだけ短縮するために、処理後のビットマップ形式のデータを、メモリーに保存しておきます。これをフォントキャッシュといいます。
保存されたビットマップ形式のデータは、電源を切ったり、システムリセットをしたりすると、消えます。

1.3 排出機能について

排出機能について説明します。排出機能には、次の 2 種類があります。

1.3.1 残ったデータを強制排出する場合

201H エミュレーションモードでは、1 ページ分のデータがすべてそろうまでデータは排出されません。パラレルインターフェイス、UBS-1（1.1）インターフェイス、USB-2（2.0）インターフェイスの場合、データの最後がページの途中で終了してしまうと、「自動排出時間」で設定されている時間が経過するまで次のデータ待ちになり、ディスプレイには【データマチデス】が表示されます。
強制排出は、このようなときに自動排出時間を待たないで、プリンター内のデータを強制的に印刷する操作です。
操作手順は次のとおりです。

補足
ディスプレイに【データマチデス】が表示されているとき、次のジョブを送信すると正常に印刷されない場合があります。
次のジョブは、強制排出後、または自動排出時間が経過してから送信してください。

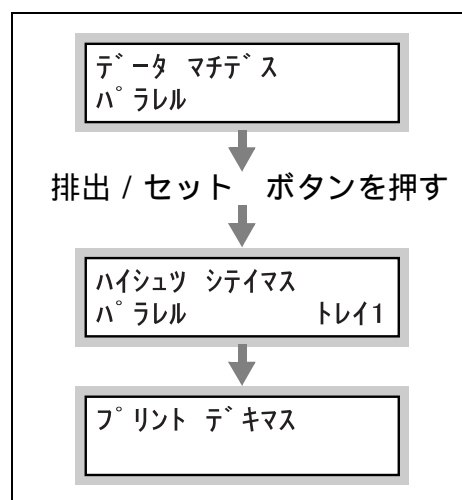
参照
自動排出時間については、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

操作手順

1 **右記のディスプレイ状態で〈排出 / セット〉ボタンを押します。**

印刷が開始されます。

印刷が終了すると、【プリントデキマス】の表示になります。

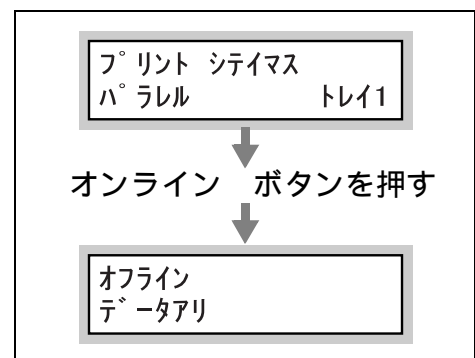
注記
共通メニュー項目の「プリントモード指定」が【ジドウ】の場合、【データマチデス】と表示されないため、強制排出できません。

1.3.2 プリンター内のすべてのジョブを排出する場合

プリンターに受信されているすべてのジョブを実行して印刷します。
この操作によって、データの受信を中断し、バッファを空の状態にできます。次に手順を説明します。

参照
プリンター内のすべてのジョブを消去する方法もあります。消去する方法については、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

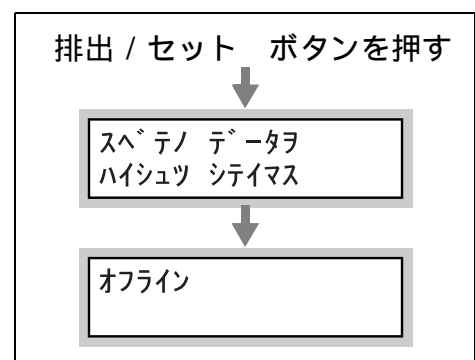
操作手順

1 **右記のディスプレイ状態で〈オンライン〉ボタンを押します。**

補足
〈オンライン〉ボタンを押すと、プリンターは自動的にデータを受信できない状態となります。

2 **〈排出 / セット〉ボタンを押します。**

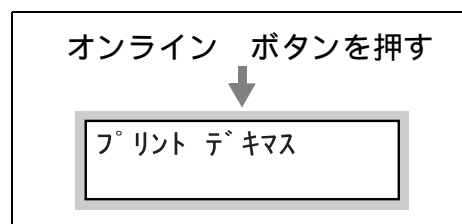
印刷が開始されます。

すべてのジョブを実行して印刷すると、【オフライン】の表示になります。

補足
パラレルインターフェイス、USB-1（1.1）インターフェイス、USB-2（2.0）インターフェイスを使用している場合、手順 ***1*** の〈オンライン〉ボタンを押すタイミングによって、データ受信がジョブの途中になることがあります。
この場合、それ以降のデータは〈排出 / セット〉ボタンを押したあと、新しいジョブとして認識され、手順 ***3*** のオフライン解除後、新しいジョブとして処理されます。

3 〈オンライン〉ボタンを押します。

【プリントデキマス】の表示になります。

補足

【プリントデキマス】表示後、新しいジョブとして処理されるデータは、共通メニュー項目の「プリントモード指定」で【ジドウ】が設定されているとき、正常に印刷されない場合があります。

1.4 その他の印刷機能

201H エミュレーションモードで使用できるいくつかの DocuPrint C3540/C3140/C3250 の印刷機能について説明します。

1.4.1 N アップ

N アップは、複数ページを縮小して、1 枚の用紙に印刷する機能です。
N アップは、201H モードのエミュレーションモードで利用できます。201H モードでは、2 アップを利用できます。

1.4.2 フォーム合成

201H モードでは、あらかじめフォームをプリンターに登録しておき、プリントデータに合成して印刷できます。201H、およびART IVのフォームが使用できます。操作パネルから、合成するフォームを指定できます。

1.4.3 バーコード

201H モードでは、バーコードを利用できます。利用できるバーコード規格は、次のとおりです。

- JAN コード
- CODE39
- CODABAR
- Industrial 2 of 5
- Matrix 2 of 5
- Interleaved 2 of 5

1.4.4 フォームについて

DocuPrint C3540/C3140/C3250 では､201H を使用して定形のフォームを登録できます。フォームは、64 ファイルまで登録できます。

補足

フォーム登録数の上限を超てフォームを登録しようとした場合、またはフォーム用のメモリー容量がいっぱいになった場合、フォーム登録の操作中にエラーなどは表示されませんが、新しいフォームは登録されません。
フォームが登録されたかどうかは､「ART IV,PR201H,ESC/P ユーザー定義リスト」で確認してください。「ART IV,PR201H,ESC/P ユーザー定義リスト」については､「2.3.1 201H モードのリスト」(P.25)､および『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

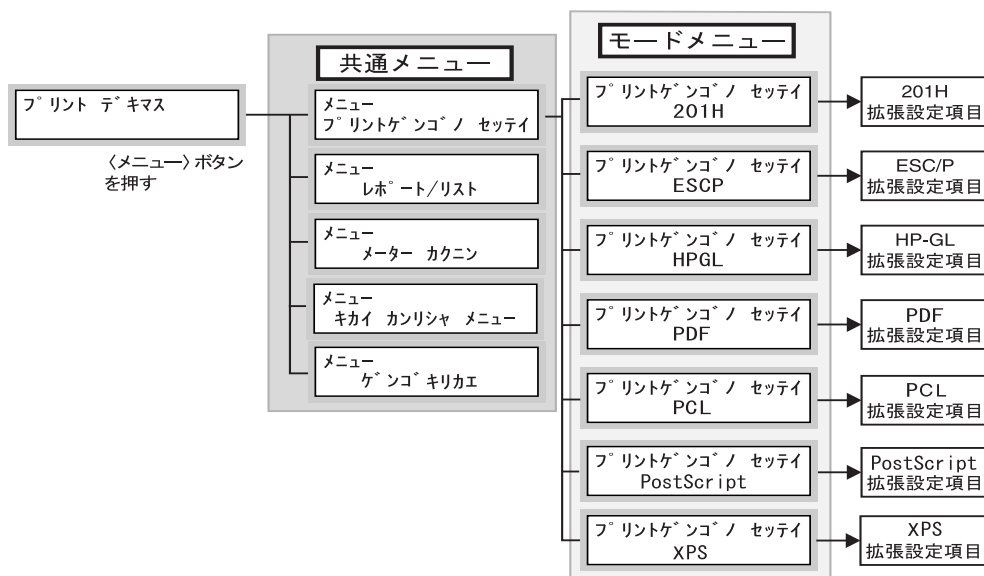
2章

201H モードの設定

2.1 モードメニューについて

メニューの種類およびエミュレーションモードメニューの階層について説明します。

2.1.1 DocuPrint C3540/C3140/C3250 のメニュー

メニューには、エミュレーション関連を設定する「モードメニュー」とプリンターのその他の設定を行う「共通メニュー」があります。

PostScript ソフトウエアキット、またはエミュレーションキットを装着すると、「共通メニュー」で以下の項目が設定できます。

- **ポートの起動(パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB-1/USB-2/Port9100)**
  201H エミュレーションを使用するポートを起動します。
- **プリントモードの指定(パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB-1/USB-2/Port9100(初期値:【ジドウ】))**
  ポートのプリントモード指定を、201H エミュレーションが使用できるように設定します。プリントモードとして【201H】や、【HexDump】を指定できます。
- **201H フォーム削除**

参照

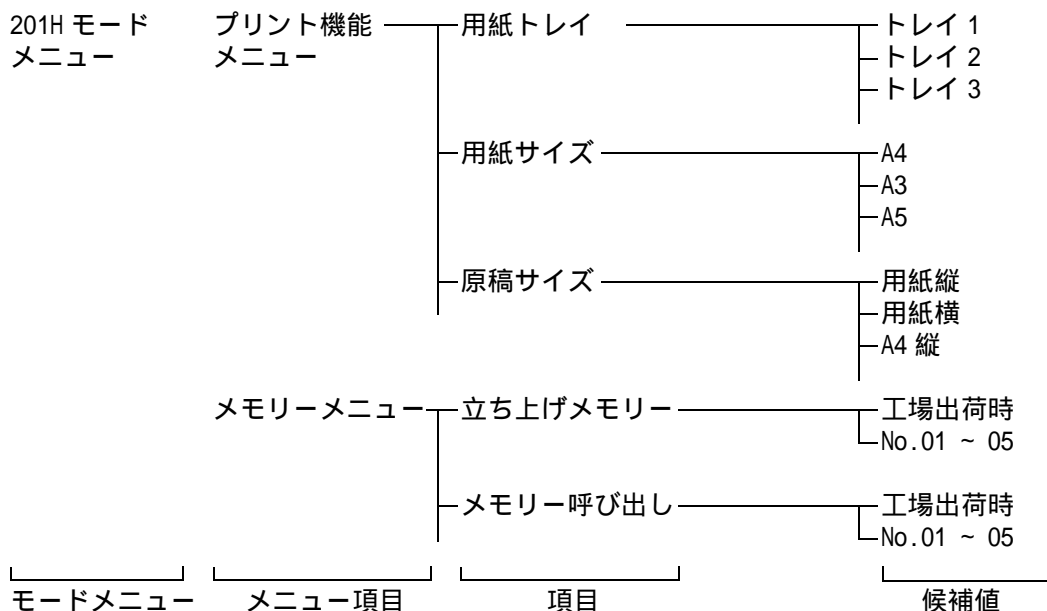
共通メニューの設定項目については、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

2.1.2　モードメニューについて

201H モードメニューは、201H エミュレーションの固有な設定をするためのメニューです。
モードメニューの設定内容を印刷中に変更できます。この場合、変更された設定は、次のジョブから反映されます。
モードメニューは、次のような階層で構成されています。

- **モードメニュー > メニュー項目 > 項目 > 候補値**

補足

項目のないメニュー項目もあります。
項目は「項目 1」「項目 2」「項目 3」に分けられる場合があります。
（以降、とくに断らないかぎり「項目」と呼びます。）

上記の図は、201H モードメニューの階層の一部を表したものです。

参照

モードメニューで設定できる項目および操作は、「2.2　201H モードメニューの設定」を参照してください。

2.2 201H モードメニューの設定

モードメニューで設定できる項目と、その操作方法について説明します。

2.2.1 201H 設定項目一覧

モードメニューで設定できる項目について説明します。

プリント機能メニュー

用紙トレイ

印刷に使用する用紙トレイを設定します。
候補値は次のとおりです。
【トレイ 1】(初期値)
【トレイ 2】
【トレイ 3】
【トレイ 4】
【トレイ 5(テザシ)】
【ジドウ】
「用紙サイズ」で設定した用紙がセットされている用紙トレイを探し出し、そこから自動給紙します。

注記
【トレイ 1】〜【トレイ 4】を選択した場合、その用紙トレイにセットされている用紙の大きさが用紙サイズとなるため、「用紙サイズ」の設定はできません。

補足
- 【ジドウ】を選択した場合、同じサイズの用紙が同じ用紙方向で複数のトレイにセットされているときは、トレイ 1→トレイ 2(オプション)→トレイ 3(オプション)→トレイ 4(オプション)の順に給紙されます。また、同じサイズの用紙が異なる向きで複数のトレイにセットされているときは、横にセットされている用紙が優先されます。
- 【トレイ 2】〜【トレイ 4】は、オプショントレイが装着されている場合に表示されます。

用紙サイズ

印刷する用紙のサイズを設定します。「用紙トレイ」の設定が【ジドウ】、または【トレイ5（テザシ）】の場合に設定できます。また、設定できる用紙はカット紙だけです。
候補値は次のとおりです。
【A4】（初期値）
【A3】【A5】【B4】【B5】
【ハガキ】（用紙トレイが【トレイ5（テザシ）】の場合だけ）
【11 × 17】（タブロイド）
【8.5 × 14】（リーガル）
【8.5 × 13】（フォリオ）
【8.5 × 11】（レター）
【＊＊】（不明、表示だけ）

注記

「用紙トレイ」を【トレイ1】～【トレイ4】のどれかに設定しているときには、「用紙サイズ」は設定できません。設定しているトレイにセットされている用紙サイズが表示されます。

補足

- 「倍率」で【コテイバイリツ】または【カットシゼンメン】が設定されている場合、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の組み合わせで倍率が自動的に設定されます。ただし、45 ～ 210% に収まらない倍率値となった場合、倍率符号が【？】となることがあります。
  このとき、原稿は自動拡張 / 縮小されず等倍で印刷されます。
  また、2 アップモードが設定されている場合は、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の 1/2 の組み合わせで倍率が自動設定されます。
- 次のようなとき、候補値として【＊＊】が表示されます。
  - 「用紙トレイ」で【トレイ1】～【トレイ4】のどれかを選択し、そのトレイに用紙カセットが装着されていないとき
  - 「用紙トレイ」で【トレイ1】～【トレイ4】のどれかを選択し、そのトレイに故障が発生したとき

原稿サイズ

クライアントで作成された原稿のサイズと向きを設定します。
候補値は次のとおりです。
【ヨウシタテ】（初期値）
「用紙サイズ」で指定したサイズと同じサイズになります。
【ヨウシヨコ】
【A4 タテ】【A4 ヨコ】【A3 タテ】【A3 ヨコ】【A5 タテ】【A5 ヨコ】【B4 タテ】【B4 ヨコ】
【B5 タテ】【B5 ヨコ】【ハガキタテ】【ハガキヨコ】
【11 × 17 タテ】【11 × 17 ヨコ】（タブロイド）
【8.5 × 14 タテ】【8.5 × 14 ヨコ】（リーガル）
【8.5 × 13 タテ】【8.5 × 13 ヨコ】（フォリオ）
【8.5 × 11 タテ】【8.5 × 11 ヨコ】（レター）
【R15 × 12 ヨコ】（連続紙 15 × 12　印字保証桁　136 桁 /72 行）
【R15 × 11 ヨコ】（連続紙 15 × 11　印字保証桁　136 桁 /66 行）
【R10 × 12 タテ】（連続紙 10 × 12　印字保証桁　80 桁 /72 行）
【R10 × 11 タテ】（連続紙 10 × 11　印字保証桁　80 桁 /66 行）

補足

- 「原稿サイズ」で連続紙を選択した場合、「用紙位置」の設定はできません。
- 「倍率」で【コテイバイリツ】または【カットシゼンメン】が設定されている場合、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の組み合わせで倍率が自動設定されます。
  また、2 アップモードが設定されている場合は、「原稿サイズ」と「用紙サイズ」の 1/2 の組み合わせで倍率が自動設定されます。
- ここで設定する方向は「原稿の向き」です。トレイ内の用紙のセットの方向には影響しません。

カラーモード

カラーモードを設定します。
【カラー】または【シロクロ】から選択します。初期値は【カラー】です。

プリント部数

印刷する部数を設定します。
設定できる範囲は、1（初期値）～ 250 部です。

注記

クライアントからプリント部数の指定があった場合、その値が反映されて印刷されます。印刷後、操作パネルの設定もその値に書き換えられます。ただし、NetWare、LPD ポートから指定された部数は、印刷後、操作パネルの設定を書き換えることはありません。

補足

〈▼〉または〈▲〉ボタンで候補値を変更するときに、ボタンを押し続けると、連続的に表示を変えることができます。また、〈▼〉ボタンと〈▲〉ボタンを同時に押すと、初期値が表示されます。

倍率

■固定倍率（初期値）

設定されている「原稿サイズ」と「用紙サイズ」から倍率が自動算出され、原稿サイズの印字エリアが用紙サイズの印字エリアに収まるように印字されます。このため、原稿サイズと用紙サイズが同じなら 100%（等倍）印字となります。また、2 アップが設定されている場合には、2 枚分の原稿サイズが 1 枚の用紙サイズの印字エリアに収まるように印字されます。

■任意倍率

任意の倍率値を設定します。縦および横について、それぞれ独立して 45 ～ 210% の間で 1% 単位で設定できます。初期値は 100% です。

■カット紙全面

カット紙全面領域が印字エリアに印字されます。
カット紙全面とは、設定されている「原稿サイズ」と「用紙サイズ」から自動算出される倍率のことで、設定されている原稿サイズの物理的な紙の大きさが用紙サイズの印字エリアに収まるよう印字されます。

補足

- 「原稿サイズ」で連続紙が設定されている場合、【コテイバイリツ】または【カットシゼンメン】は同じ印字結果になります。
- 〈▼〉または〈▲〉ボタンで候補値を変更するときに、ボタンを押し続けると、連続的に表示を変えることができます。また、〈▼〉ボタンと〈▲〉ボタンを同時に押すと、初期値が表示されます。

両面

両面印刷を設定します。
候補値は次のとおりです。
【シナイ】（初期値）
両面印刷を行いません。
【サユウ ビラキ】
左右開きになるように印刷します。
【ジョウゲ ビラキ】
上下開きになるように印刷します。

補足

- 【サユウ ビラキ】と【ジョウゲ ビラキ】は、両面ユニット装着機の場合に設定できます。
- 「用紙サイズ」で【ハガキ】が選択されている場合は、【サユウ ビラキ】と【ジョウゲ ビラキ】は選択できません。

2 アップ

2 アップ印字をするか、1 ページごとに印字するかを設定します。
2 アップとは、2 ページ分のデータを 1 ページに印字する機能です。用紙方向によって上下または左右のいずれかに印字されます。
候補値は次のとおりです。
【シナイ】（初期値）
2 アップ印字を行いません。
【ジュン ホウコウ】
2 アップ印字を行います。最初に受信したページを用紙の左側、または上側に印字します。
【ギャク ホウコウ】
2 アップ印字を行います。最初に受信したページを用紙の右側、または下側に印字します。

注記

「原稿サイズ」で横向きを指定している場合、【ジュン ホウコウ】と【ギャク ホウコウ】のどちらを設定しても同じ結果となります。

排出先

印刷した用紙の排出先トレイを設定します。
【センタートレイ】（初期値）
【サイドトレイ】
【ハイシュツトレイ】
【フィニッシャートレイ】

補足

- 【サイドトレイ】は、オプションのサイドトレイが装着されている場合に設定できます。
- [ハイシュツトレイ]、【フィニッシャートレイ】は、オプションのフィニッシャーが装着されている場合に設定できます。

ホチキス

フィニッシャーに排出された文書をホチキス留めするかどうかを設定します。ホチキス留めをする場合は、ホチキスの位置を設定します。
【シナイ】(初期値)
【ヒダリウエ 1カショ】【ミギウエ 1カショ】【ヒダリシタ 1カショ】
【ミギシタ 1カショ】【ウエ 2カショ】【シタ 2カショ】【ヒダリ 2カショ】
【ミギ 2カショ】

補足

- この項目は、オプションのフィニッシャーが装着されている場合に設定できます。
- 「排出先」で【センタートレイ】、【サイドトレイ】が選択されている状態でホチキス留めをするように設定すると、「排出先」が【フィニッシャートレイ】に変更されます。

パンチ

用紙にパンチ穴をあける場所を設定します。
パンチ穴は、排出される用紙の向きに対してあけられます。そのため、画像の向きによっては、正しい位置にパンチ穴があけられないことがあります。
【シナイ】(初期値)
パンチ処理を行いません。
【ヒダリ (2 ケツ)】
左 2 か所にパンチ穴をあけます。
【ウエ (2 ケツ)】
上 2 か所にパンチ穴をあけます。
【ミギ (2 ケツ)】
右 2 か所にパンチ穴をあけます。
【ヒダリ (3 ケツ)】
左 3 か所にパンチ穴をあけます。
【ウエ (3 ケツ)】
上 3 か所にパンチ穴をあけます。
【ミギ (3 ケツ)】
下 3 か所にパンチ穴をあけます。

補足

この項目は、オプションのフィニッシャーが装着されている場合に設定できます。
ただし、あけることができるパンチ穴は 2 穴のみです。3 穴の設定は使用できません。

手差し確認待ち

トレイ 5(手差しトレイ)から給紙する印刷指示をしたあと、本体側の操作(〈排出 / セット〉ボタンを押す)によって印刷を開始します。初期値は【シナイ】です。

フォント

■漢字書体

2バイト系文字（漢字）の書体を、【ミンチョウ】（初期値）、【ゴシック】のどちらかに設定します。なお、2バイト系半角文字もこの書体が適用されます。

■英数字書体

1バイト系文字（ANK）の書体を、【ローマン】（初期値）、【サンセリフ】のどちらかに設定します。

補足

本設定は、初期値を選択する機能のため、拡張コマンドが送られてきた場合には反映されません。

参照

フォントについては「1.2　フォントについて」を参照してください。

用紙位置

「原稿サイズ」でカット紙が選択されている場合の、用紙位置およびシートフィーダー設定の有無を設定します。
候補値は次のとおりです。
【ヒダリ】（初期値）
カットシートフィーダー設定をなしにし、印字する文字を1桁めに設定します。
【チュウオウ】
カットシートフィーダー設定をなしにし、印字する文字を68桁めと69桁めの中央に設定します。
【Sヒダリ】
カットシートフィーダー設定をありにし、印字する文字を1桁めに設定します。
【Sチュウオウ】
カットシートフィーダー設定をありにし、印字する文字を68桁めと69桁めの中央に設定します。

補足

「原稿サイズ」で連続紙を選択した場合、「用紙位置」の設定はできません。

位置補正

データをプリントする位置を上下または左右方向に移動し、余白の位置を変える機能です。

■上下方向

-250 ～ 250mmの範囲で、1mm刻みに設定できます。初期値は【0mm】です。

■左右方向

-250 ～ 250mmの範囲で、1mm刻みに設定できます。初期値は【0mm】です。

補足

- 印字エリアを超えるデータは、位置補正をしても印字されません。
- 位置補正により印字エリアを超えたデータは、印字されません。
- 〈▼〉または〈▲〉ボタンで候補値を変更するときに、ボタンを押し続けると、連続的に表示を変えることができます。また、〈▼〉ボタンと〈▲〉ボタンを同時に押すと、初期値が表示されます。

罫線

2 バイト系罫線の印字方法を設定します。候補値は次のとおりです。
【イメージ】（初期値）
2 バイト系罫線をイメージで印刷します。
罫線とイメージデータのずれがなくなります。
【フォント】
2 バイト系罫線をプリンター内蔵のフォントで印刷します。
選択した書体と統一した罫線が印字されます。

印字制御

■白紙節約

改ページだけのデータのように、プリントするデータがまったくない場合に、白紙を排出するかしないかを設定します。
工場出荷時は、白紙を排出しないように設定されています。

参照

- 【シナイ】に設定した場合、外字で作成されたスペースや、白だけのイメージデータのときは白紙が排出されます。
- 【スル】に設定した場合、2 アップ印刷または両面印刷の指示がされている場合、白紙になるページはスキップして処理されます。

■イメージエンハンス

イメージエンハンスを行うか行わないかを設定します。
イメージエンハンスとは、白黒の境めを滑らかにしてギザギザを減らし、疑似的に解像度を高める機能です。
候補値は次のとおりです。
【スル】（初期値）
イメージエンハンス機能を使用して印刷します。
【シナイ】
イメージエンハンス機能を使用しないで印刷します。

■印字桁範囲

右マージンの位置を拡張できます。
候補値は次のとおりです。
【ヒョウジュン】（初期値）
右マージン位置を 10cpi で 136 桁位置に設定します。
【ハンイ　カクチョウ】
印字倍率の設定により、10cpi で 136 桁位置の右側に余白がある場合に右マージン位置を拡張し、その領域にも印字します。

補足

- 印字桁範囲を【ハンイ　カクチョウ】から【ヒョウジュン】に設定変更した場合は、左右マージン値が初期化されます。
- コマンドで右マージン位置が設定された場合は、その位置が右端となります。

201H スイッチ

■国別文字

使用する文字を日本語（初期値）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデンの中から設定します。

■自動改行

右マージン位置を超えたときの自動改行の動作を設定します。
【CR/LF】（初期値）
印字復帰後に改行を行います。
【CR】
印字復帰だけを行います。

■印字指令

印字指令のコマンドを設定します。
【CR】（初期値）
印字指令のコマンドを CR のみとします。
【スベテ】
印字指令のコマンドを CR、LF、VT、FF、US、ESC a、ESC b とします。

参照

印字指令のコマンドについては、商品マニュアルの『リファレンスマニュアル（PC-PR201H2 対応）』を参照してください。

■CR の機能

CR コマンド受信時の動作を設定します。
【フッキ】（初期値）
印字復帰だけを行います。
【フッキ / カイギョウ】
印字復帰し、直後に改行を行います。

■0 の字体

数字の 0 の字体を設定します。
【0】（初期値）
普通の字体を設定します。
【Ø】
斜線のついた字体を設定します。

■グラフィックドット数

ドット対応のグラフィックドット数の種類を【ネイティブ】（初期値）か【コピー】に設定します。

注記

本設定は、初期値を選択する機能のため、拡張コマンドが送られてきた場合には反映されません。

補足

この設定は、8 ビットドットイメージ印字コマンドの印字結果に影響します。8 ビットドットイメージ印字コマンドについては、商品マニュアルの『リファレンスマニュアル（PC-PR201H2 対応）』を参照してください。

■データサイズ

データのビットサイズを【8 ビット】（初期値）か【7 ビット】に設定します。

■ページ長

1 ページの長さ（印字エリア）を【11 インチ】（初期値）か【12 インチ】に設定します。

注記

本設定は、初期値を選択する機能のため、拡張コマンドが送られてきた場合には反映されません。

拡張子指定

指定した拡張子を有効にするかどうかを設定します。有効にすると、テキストコードで制御できるようになります。初期値は無効です。

補足

拡張コマンドは、先頭に拡張子、次にコマンド判別データ、そして必要であればパラメーターデータが続くという形式になっています。拡張子とは、拡張コマンドの先頭 2 バイト（16 進数で 1BH である ESC とそれに続く ;（セミコロン＝ 3BH））のことです。

拡張子文字

テキストコードで制御したい場合は、拡張コマンドの拡張子（先頭 2 バイト）を指定します。有効コードは 0x21 ～ 0x7d です。初期値は &% です。

補足

拡張コマンドは、先頭に拡張子、次にコマンド判別データ、そして必要であればパラメーターデータが続くという形式になっています。拡張子とは、拡張コマンドの先頭 2 バイト（16 進数で 1BH である ESC とそれに続く ;（セミコロン＝ 3BH））のことです。

フォーム合成

201H および ART IV モードで登録されている登録されているフォーム名（No.01 ～ 64）を選択することによって、常にフォーム合成を行います。
候補値は次のとおりです。
【シナイ】（初期値）
フォーム合成は行いません。
【201H フォーム】
登録されている 201H フォームを選択して、フォーム合成します。
【ART4 フォーム】
登録されている ART IV フォームを選択して、フォーム合成します。

注記

- この項目は、初期値を選択する機能のため、拡張コマンドが送られてきた場合には反映されません。
- フォームを選択したあと、フォームが削除された場合でも、そのフォーム名が表示されます。上下キーでフォーム選択を行なったあとは、表示されません。この場合は【シナイ】を選択していることになります。
- フォームが登録されていない状態でフォーム合成を選択した場合は、【フォームトウロク　ハ　アリマセン】というメッセージが表示されます。

メモリーメニュー

NV メモリー(No.01 ～ 05)に設定内容を登録し、必要に応じて呼び出すことができます。

立ち上げメモリー

立ち上げメモリーとは、あらかじめ「メモリー登録」で登録しておいた NV メモリー(No.01 ～ 05)を電源投入時やシステムリセット時などに読み出すことです。
ここでは、読み出す NV メモリーの No. を設定します。
初期値は【コウジョウ シュッカジ】で、工場出荷時の設定内容を読み出して立ち上げます。

メモリー呼び出し

あらかじめ登録されている設定内容を呼び出す機能です。
呼び出すメモリーの No. を設定します。
初期値は【コウジョウ シュッカジ】で、工場出荷時の設定内容を呼び出します。

メモリー登録

メモリーには、工場出荷時の設定内容を記憶している ROM と、ユーザーが設定内容を保存することができる NV メモリー(No.01 ～ No.05)があります。
メモリー登録では、NV メモリー(No.01 ～ No.05)にあらかじめ設定したモードメニューの各種設定内容をひとまとめにして登録します。
登録しておくと、モードメニューの設定内容を簡単に呼び出したり、電源投入時に、毎回同じ設定を繰り返す必要がなくなります。
登録した設定内容は、NV メモリーの初期化、またはメモリー削除を行うまで保持されます。

メモリー削除

NV メモリーに登録した設定内容を削除します。
ここでは、削除するメモリーの No. を設定します。

補足

- メモリーに設定内容が登録されていない場合、【No.01】～【No.05】は表示されません。
- 登録中、クライアントからのコマンドによって設定値が異なってしまうことがあるため、登録は〈オンライン〉ボタンを押してオフライン状態に移行してから行うことをお勧めします。

2.2.2 201H モードメニューの設定方法

モードメニューの設定方法について、201H モードの原稿サイズを A3 縦サイズに設定する場合を例に説明します。

2.3 201H モードのリストについて

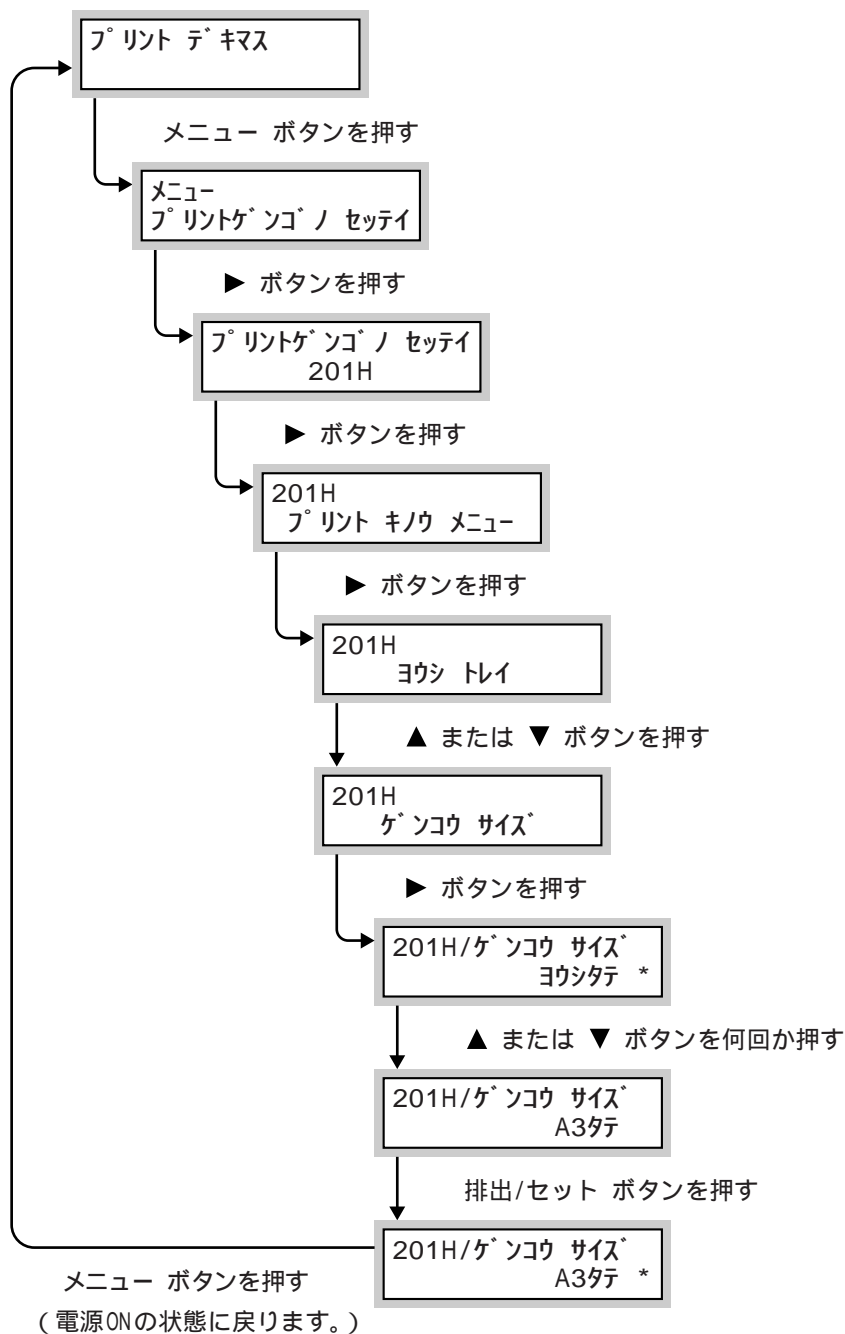
201H モードのリストについて説明します。

補足

- リストの印刷結果は、DocuPrint C3540（両面機能付き）を例に記載しています。
- ほかのレポート / リストについては、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

2.3.1 201H モードのリスト

- **PC-PR201H 設定リスト**

201H モードでの設定を確認できます。

DocuPrint C3540
PC-PR201H設定リスト

日時 : 2005/02/05 05:41 AM

書式設定

原稿サイズ	用紙
用紙トレイ	トレイ1
用紙位置	左
用紙向き	たて
罫線	イメージ
2アップ	しない
位置補正	
上下方向	しない
左右方向	しない
カラーモード	カラー

フォント

漢字書体	明朝
英数字書体	ローマン

倍率選択情報

倍率	固定倍率

オプション設定

排出先	センタートレイ
両面	しない

拡張コマンド

拡張子指定	無効

印字制御

トレイ5(手差し)の給紙確認待ち	しない
印字桁範囲	標準
白紙節約	する
イメージエンハンス	する
プリント部数	1部

PR201Hスイッチ

国別文字	日本
自動改行	CR/LF
印字指令	CR
CRの機能	復帰
0の字体	0(斜線なし)
グラフィックドット数	ネイティブ
データサイズ	8ビット
ページ長	11インチ

フォーム

フォーム合成	しない

メモリー登録一覧

工場出荷時の設定	*
No. 1	未登録
No. 2	未登録
No. 3	未登録
No. 4	未登録
No. 5	未登録

- **PC-PR201H 論理プリンター・メモリー登録リスト**
  NV メモリーに登録されている設定値を確認できます。

DocuPrint C3540
PC-PR201H論理プリンター・メモリー登録リスト

日時 : 2005/02/05 05:41 AM
ページ : 1(最終)

登録番号	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5
書式設定					
原稿サイズ	用紙	用紙	用紙	用紙	用紙
用紙サイズ	A4	A4	A4	A4	A4
用紙トレイ	トレイ1	トレイ1	トレイ1	トレイ1	トレイ1
用紙位置	左	左	左	左	左
用紙向き	たて	たて	たて	たて	たて
罫線	イメージ	イメージ	イメージ	イメージ	イメージ
2アップ	しない	しない	しない	しない	しない
位置補正(上下方向)	しない	しない	しない	しない	しない
位置補正(左右方向)	しない	しない	しない	しない	しない
カラーモード	カラー	カラー	カラー	カラー	カラー
フォント					
漢字書体	明朝	明朝	明朝	明朝	明朝
英数字書体	ローマン	ローマン	ローマン	ローマン	ローマン
倍率選択情報					
倍率	固定倍率	固定倍率	固定倍率	固定倍率	固定倍率
縦倍率					
横倍率					
オプション設定					
排出先	センタートレイ	センタートレイ	センタートレイ	センタートレイ	センタートレイ
両面	しない	しない	しない	しない	しない
拡張コマンド					
拡張子指定	無効	無効	無効	無効	無効
拡張子					
印字制御					
トレイ5(手差し)の給紙確認待ち	しない	しない	しない	しない	しない
印字有効範囲	標準	標準	標準	標準	標準
白紙節約	する	する	する	する	する
イメージエンハンス	する	する	する	する	する
プリント部数	1部	1部	1部	1部	1部
PR201Hスイッチ					
国別文字	日本	日本	日本	日本	日本
自動改行	CR/LF	CR/LF	CR/LF	CR/LF	CR/LF
印字指令	CR	CR	CR	CR	CR
CRの機能	復帰	復帰	復帰	復帰	復帰
0の字体	0(斜線なし)	0(斜線なし)	0(斜線なし)	0(斜線なし)	0(斜線なし)
グラフィックドット数	ネイティブ	ネイティブ	ネイティブ	ネイティブ	ネイティブ
データサイズ	8ビット	8ビット	8ビット	8ビット	8ビット
ページ長	11インチ	11インチ	11インチ	11インチ	11インチ
フォーム					
フォーム合成	しない	しない	しない	しない	しない
フォーム種類					

201H モードの設定 2

- **ART IV,PR201H,ESC/P ユーザー定義リスト**

登録したフォーム、ロゴ、ユーザー定義領域の使用状況などを確認できます。

DocuPrint C3540
ART IV, PR201H, ESC/Pユーザー定義リスト

日時 : 2005/02/05 05:41 AM
ページ : 1(最終)

ART IVフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数
No. 1	'form1 '	28

PR201Hフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数
No. 1	'1 '	931
No. 2	'2 '	931

ESC/Pフォーム一覧

登録番号	登録フォーム名	バイト数
No. 1	'form1 '	958
No. 2	'form2 '	930

ロゴ一覧

登録番号	登録ロゴ名	バイト数
No. 1	'lg1 '	402
No. 2	'lg2 '	402

ART IVユーザー定義領域使用状況

総バイト数	32768
空きバイト数	32768
使用バイト数	
ART IV外字データ	0
ART IV線タイプデータ	0
ART IVグレーパターンデータ	0
ART IV描画パターンデータ	0
ART IVコマンドマクロデータ	0

ユーザー定義メモリー情報
フォーム、ロゴ登録メモリーサイズ
総バイト数 131072

2.3.2 プリント方法

- **PC-PR201H 設定リスト**
操作パネルで、【レポート / リスト】＞【プリントゲンゴ】＞【201H セッテイリスト】を選択し、印刷します。

- **PC-PR201H 論理プリンター・メモリー登録リスト**
操作パネルで、【レポート / リスト】＞【プリントゲンゴ】＞【201H トウロクリスト】を選択し、印刷します。

- **ART Ⅳ,PR201H,ESC/P ユーザー定義リスト**
操作パネルで、【レポート / リスト】＞【ユーザーテイギ リスト】を選択し、印刷します。

参照
レポート / リストの印刷方法については、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

201H モード関連資料

3.1 倍率値一覧表

固定倍率値

原稿サイズ	用紙サイズ	A3	B4	A4	B5	A5	ハガキ	11×17 (DL)	8.5×14 (LG)	8.5×13 (GG)	8.5×11 (LT)
A3	長辺	100	86	70	60	49	100	103	84	78	66
	短辺	100	86	70	60	48	100	94	72	72	72
B4	長辺	116	100	81	70	57	100	119	98	90	76
	短辺	116	100	81	70	56	100	109	83	83	83
A4	長辺	143	123	100	86	70	48	147	120	112	94
	短辺	143	123	100	86	69	45	135	103	103	103
B5	長辺	164	143	116	100	81	56	171	140	130	109
	短辺	164	143	116	100	80	53	156	120	120	120
A5	長辺	204	177	143	123	100	69	210	172	160	135
	短辺	207	178	145	124	100	65	195	149	149	149
ハガキ	長辺	100	100	100	178	145	100	100	100	100	100
	短辺	100	100	100	190	153	100	100	100	100	100
11×17 (DL)	長辺	97	84	68	59	48	100	100	82	76	64
	短辺	106	92	74	64	51	100	100	77	77	77
8.5×14 (LG)	長辺	119	102	83	72	58	100	122	100	93	78
	短辺	139	120	97	84	67	100	131	100	100	100
8.5×13 (GG)	長辺	128	111	90	77	63	100	132	108	100	84
	短辺	139	120	97	84	67	100	131	100	100	100
8.5×11 (LT)	長辺	152	131	106	92	74	100	156	128	119	100
	短辺	139	120	97	84	67	100	131	100	100	100

単位：[%]

補足

- 長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。

固定倍率値（2 アップ指定時）

原稿サイズ	用紙サイズ	A3/2	B4/2	A4/2	B5/2	A5/2	ハガキ/2	DL/2	LG/2	GG/2	LT/2
A3	長辺	70	60	49	100	100	100	66	50	50	50
	短辺	70	60	48	100	100	100	72	59	54	45
B4	長辺	81	70	57	49	100	100	76	58	58	58
	短辺	81	70	56	48	100	100	83	68	63	53
A4	長辺	100	86	70	60	48	100	94	72	72	72
	短辺	100	86	69	59	48	100	103	84	78	65
B5	長辺	116	100	81	70	56	100	109	83	83	83
	短辺	116	100	80	69	55	100	120	98	90	76
A5	長辺	143	123	100	86	69	45	135	103	103	103
	短辺	145	124	100	86	69	47	149	121	112	94
ハガキ	長辺	100	178	145	124	100	65	100	149	149	149
	短辺	100	190	153	131	105	71	100	185	172	144
11×17 (DL)	長辺	68	59	48	100	100	100	64	49	49	49
	短辺	74	64	51	100	100	100	77	62	58	48
8.5×14 (LG)	長辺	83	72	58	50	100	100	78	60	60	60
	短辺	97	84	67	57	100	100	100	82	75	63
8.5×13 (GG)	長辺	90	77	63	54	100	100	84	64	64	64
	短辺	97	84	67	57	100	100	100	82	75	63
8.5×11 (LT)	長辺	106	92	74	64	51	100	100	77	77	77
	短辺	97	84	67	57	46	100	100	82	75	63

単位：[%]

補足

- 長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。

カット紙全面倍率値

原稿サイズ	用紙サイズ	A3	B4	A4	B5	A5	ハガキ	11×17 (DL)	8.5×14 (LG)	8.5×13 (GG)	8.5×11 (LT)
A3	長辺	98	85	69	59	48	100	101	83	77	64
	短辺	97	84	68	58	47	100	91	70	70	70
B4	長辺	113	98	79	68	55	100	116	95	88	74
	短辺	112	97	78	67	54	100	105	81	81	81
A4	長辺	138	120	97	84	68	100	142	117	108	91
	短辺	137	118	96	82	66	100	129	99	99	99
B5	長辺	160	138	112	97	78	54	165	135	125	105
	短辺	158	136	110	95	76	50	149	114	114	114
A5	長辺	196	169	137	118	96	66	201	165	153	129
	短辺	195	168	136	117	94	62	183	140	140	140
ハガキ	長辺	100	100	195	168	136	94	100	100	100	183
	短辺	100	100	201	173	139	91	100	100	100	207
11×17 (DL)	長辺	95	82	67	57	47	100	98	80	74	63
	短辺	103	89	72	62	50	100	97	74	74	74
8.5×14 (LG)	長辺	116	100	81	70	57	100	119	98	90	76
	短辺	133	115	93	80	64	100	125	96	96	96
8.5×13 (GG)	長辺	125	108	87	75	61	100	128	105	97	82
	短辺	133	115	93	80	64	100	125	96	96	96
8.5×11 (LT)	長辺	147	127	103	89	72	100	151	124	115	97
	短辺	133	115	93	80	64	100	125	96	96	96

単位：[%]

補足

- 長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。

カット紙全面倍率値（2 アップ指定時）

原稿サイズ	用紙サイズ	A3/2	B4/2	A4/2	B5/2	A5/2	ハガキ/2	DL/2	LG/2	GG/2	LT/2
A3	長辺	69	59	48	100	100	100	64	49	49	100
	短辺	68	58	47	100	100	100	70	57	53	100
B4	長辺	79	68	55	48	100	100	74	57	57	57
	短辺	78	67	54	46	100	100	81	66	61	51
A4	長辺	97	84	68	58	47	100	91	70	70	70
	短辺	96	82	66	57	46	100	99	80	74	62
B5	長辺	112	97	78	67	54	100	105	81	81	81
	短辺	110	95	76	65	53	100	114	93	86	72
A5	長辺	137	118	96	82	66	100	129	99	99	99
	短辺	136	117	94	80	65	100	140	114	106	88
ハガキ	長辺	195	168	136	117	94	62	183	140	140	140
	短辺	201	173	139	119	96	65	207	169	156	131
11×17（DL）	長辺	67	57	47	100	100	100	63	48	48	48
	短辺	72	62	50	100	100	100	74	60	56	47
8.5×14（LG）	長辺	81	70	57	49	100	100	76	58	58	58
	短辺	93	80	64	55	100	100	96	78	72	61
8.5×13（GG）	長辺	87	75	61	52	100	100	82	63	63	63
	短辺	93	80	64	55	100	100	96	78	72	61
8.5×11（LT）	長辺	103	89	72	62	100	100	97	74	74	74
	短辺	93	80	64	55	100	100	96	78	72	61

単位：[%]

補足

- 長辺または短辺の倍率値が 45 ～ 210% の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は 100% となります。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。

連続紙全面倍率値

原稿サイズ	用紙サイズ	A3	B4	A4	B5	A5	ハガキ	11×17 (DL)	8.5×14 (LG)	8.5×13 (GG)	8.5×11 (LT)
10×11"	長辺	147	127	103	89	72	50	151	124	115	97
	短辺	142	122	99	85	68	45	133	102	102	102
10×12"	長辺	135	117	95	81	66	46	139	114	105	89
	短辺	142	122	99	85	68	45	133	102	102	102
15×11"	長辺	119	103	83	72	58	100	122	100	93	78
	短辺	103	89	72	62	50	100	97	74	74	74
15×12"	長辺	119	103	83	72	58	100	122	100	93	78
	短辺	95	81	66	57	46	100	89	68	68	68

単位：[%]

補足

- 長辺または短辺の倍率値が45～210%の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は100%となります。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。

連続紙倍率値（2アップ指定時）

原稿サイズ	用紙サイズ	A3/2	B4/2	A4/2	B5/2	A5/2	ハガキ/2	DL/2	LG/2	GG/2	LT/2
10×11"	長辺	103	89	72	62	50	100	97	74	74	74
	短辺	99	85	68	59	47	100	102	83	77	64
10×12"	長辺	95	81	66	57	46	100	89	68	68	68
	短辺	99	85	68	59	47	100	102	83	77	64
15×11"	長辺	83	72	58	100	100	100	78	60	60	60
	短辺	72	62	50	100	100	100	74	60	56	47
15×12"	長辺	83	72	58	100	100	100	78	60	60	100
	短辺	66	57	46	100	100	100	68	55	51	100

単位：[%]

補足

- 長辺または短辺の倍率値が45～210%の範囲外の場合には、長辺と短辺の両方の倍率値は100%となります。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。

3.2 用紙サイズと印字可能桁数

左置き、シートフィーダー設定なしの場合

用紙サイズ	縦置き			横置き		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
A3	1	113	89	1	161	60
B4	1	97	76	1	139	51
A4	1	79	60	1	113	40
B5	1	68	51	1	97	33
A5	1	54	40	1	79	25
ハガキ	1	35	29	1	54	18
DL(11×17)	1	106	92	1	166	56
LG(8.5×14)	1	81	74	1	136	41
GG(8.5×13)	1	81	68	1	126	41
LT(8.5×11)	1	81	56	1	106	41

左置き、シートフィーダー設定ありの場合

用紙サイズ	縦置き			横置き		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
A3	1	113	96	1	161	67
B4	1	97	83	1	139	58
A4	1	79	67	1	113	47
B5	1	68	58	1	97	40
A5	1	54	47	1	79	32
ハガキ	1	35	29	1	54	18
DL(11×17)	1	106	99	1	166	63
LG(8.5×14)	1	81	81	1	136	48
GG(8.5×13)	1	81	75	1	126	48
LT(8.5×11)	1	81	63	1	106	48

補足

- 文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。
- 縦 / 横倍率はそれぞれ 100% です。
- 印字開始桁とは、用紙上のいちばん左に印字される文字の桁位置です。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。
- ハードウエアの構成によって使用できない用紙サイズもあります。

中央置き、シートフィーダー設定なしの場合

用紙サイズ	縦置き			横置き		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
A3	13	112	89	1	148	60
B4	21	96	76	1	137	51
A4	30	78	60	13	112	40
B5	35	68	51	21	96	33
A5	42	54	40	30	78	25
ハガキ	48	35	29	48	54	18
DL(11×17)	16	106	92	1	151	56
LG(8.5×14)	29	80	74	1	136	41
GG(8.5×13)	29	80	68	6	126	41
LT(8.5×11)	29	80	56	16	106	41

中央置き、シートフィーダー設定ありの場合

用紙サイズ	縦置き			横置き		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
A3	13	112	96	1	148	67
B4	21	96	83	1	137	58
A4	30	78	67	13	112	47
B5	35	68	58	21	96	40
A5	42	54	47	30	78	32
ハガキ	48	35	29	48	54	18
DL(11×17)	16	106	99	1	151	63
LG(8.5×14)	29	80	81	1	136	48
GG(8.5×13)	29	80	75	6	126	48
LT(8.5×11)	29	80	63	16	106	48

補足

- 文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。
- 縦 / 横倍率はそれぞれ 100% です。
- 印字開始桁とは、用紙上のいちばん左に印字される文字の桁位置です。
- 中央置きの場合は、68 桁めと 69 桁めが用紙の中央になります。このため、印字桁数が 136 桁を超える場合 (A3 横置きなど)、左端が 1 桁めよりも左になります。この場合、開始桁は 1 桁めになります。1 桁めよりも左側 (0 桁めや -1 桁めなど) は印字できません。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。
- ハードウエアの構成によっては、使用できない用紙サイズもあります。

左置き、カット紙全面の場合

用紙サイズ	縦置き			横置き		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
A3	1	116	99	1	165	70
B4	1	101	85	1	143	60
A4	1	82	70	1	116	49
B5	1	71	60	1	101	42
A5	1	58	49	1	82	34
ハガキ	1	39	34	1	58	23
DL(11×17)	1	110	102	1	170	66
LG(8.5×14)	1	85	84	1	140	51
GG(8.5×13)	1	85	78	1	130	51
LT(8.5×11)	1	85	66	1	110	51

補足

文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。

中央置き、カット紙全面の場合

用紙サイズ	縦置き			横置き		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
A3	11	116	99	1	164	70
B4	19	100	85	1	142	60
A4	28	82	70	11	116	49
B5	34	70	60	19	100	42
A5	40	58	49	28	82	34
ハガキ	46	39	34	46	58	23
DL(11×17)	14	110	102	1	170	66
LG(8.5×14)	27	84	84	1	140	51
GG(8.5×13)	27	84	78	4	130	51
LT(8.5×11)	27	84	66	14	110	51

補足

- 文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。
- 印字開始桁とは、用紙上のいちばん左に印字される文字の桁位置です。このため、印字桁数が 136 桁を超える場合 (A3 横置きなど)、左端が 1 桁めよりも左になります。この場合、開始桁は 1 桁めになります。1 桁めよりも左側 (0 桁めや -1 桁めなど) は印字できません。
- DLはダブルレター、LGはリーガル、GGはガバメントリーガル、LTはレターサイズを表します。
- ハードウエアの構成によっては使用できない用紙サイズもあります。

15 インチ連続紙モード（横固定 / 左置き）の場合

用紙サイズ	15×11			15×12		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
対応する全用紙サイズ	1	136	66	1	136	72

補足

文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。

10 インチ連続紙モード（縦固定 / 中央置き）の場合

用紙サイズ	15×11			15×12		
	印字開始桁	印字桁数	印字行数	印字開始桁	印字桁数	印字行数
対応する全用紙サイズ	29	80	66	29	80	72

補足

- 文字ピッチ 10CPI、行ピッチ 6LPI を基準にした値です。
- 印字開始桁とは、用紙上のいちばん左に印字される文字の桁位置です。
- ハードウエアの構成によっては使用できない用紙サイズもあります。

3.3 リセット時の状態一覧

電源投入時や操作パネルからのシステムリセット時は、すべて立ち上げメモリーの設定内容になります。

補足

「立ち上げメモリー」については、「2.2　201H モードメニューの設定」を参照してください。

索　引

記号・英数

ア

カ

ハ

マ

ヤ

ラ

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見（説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など）をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的にご指摘くださるようお願いいたします。

マニュアルの名称	DocuPrint C3540/C3140/C3250 201H エミュレーション設定ガイド	管理 No	ME3360J1-2
ご 芳 名		貴 社 名	
所属部門		電話番号	[内線]
所 在 地			

個人情報の取り扱いについて

マニュアルコメント用紙にご記入いただいたご芳名、所在地、電話番号等は、富士ゼロックス株式会社のマニュアル制作担当部門でマニュアルに対するお客様のご要望を具体的に把握・分析してマニュアルを改善するための活動、およびご協力いただいたお客様へのお礼状の送付のために利用いたします。

ページ	行	内容へのご指摘／ご要望

富士ゼロックス記入欄		
記　　事	受付 No.	受付担当印

1 版

［切り取り線］

[折り込み線]

富士ゼロックス（株）社内メール扱い

[送付先]
HID 開発部
マニュアルグループ 行

担当社員

事業部　営業所　課　係

氏名

[折り込み線]

[切り取り線]

- ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどでとめたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
- このままで郵便物として投函なさらないようにご注意ください。

モードメニュー一覧（201H）

プリント デキマス
参照
• HPGL、PCL、PostScriptについては、各設定ガイドを参照してください。
• ESCP、PDF、XPSについては、『DocuPrint C3540/C3140/C3250取扱説明書』を参照してください。
補足
XPSとは、XML Paper Specificationの略です。
オプション
初期値（太枠）
〈メニュー〉ボタン
プリントゲンゴノ セッテイ
201H
ESCP
HPGL
PDF
PCL
PostScript
XPS
プリント キノウ メニュー
（前ページ参照）
テザシ カクニンマチ
シナイ
スル
フォント
カンジショタイ
ミンチョウ
ゴシック
エイスウジショタイ
ローマン
サンセリフ
ヨウシイチ
ヒダリ
チュウオウ
S ヒダリ
S チュウオウ
イチホセイ
ジョウゲ ホウコウ
サユウ ホウコウ
0mm
-250～250mm 単位：1mm
ケイセン
イメージ
フォント
インジセイギョ
ハクシ セツヤク
イメージ エンハンス
スル
シナイ
インジ ケタ ハンイ
ヒョウジュン
ハンイ カクチョウ
201Hスイッチ
クニベツ モジ
ニホン
アメリカ
イギリス
ドイツ
スウェーデン
ジドウカイギョウ
CR/LF
CR
インジ シレイ
CR
スベテ
CR ノ キノウ
フッキ
フッキ/カイギョウ
0ノ ジタイ
0
Ø
グラフィック ドットスウ
ネイティブ
コピー
データサイズ
8ビット
7ビット
ページ チョウ
11インチ
12インチ
カクチョウシ シテイ
ムコウ
ユウコウ
カクチョウシ モジ
&%
&%
相当文字コード各桁
0x21～0x7d 単位：1
フォーム ゴウセイ
シナイ
201H フォーム
01 12345678
02 abcdefgh
64 ijklmn
ART4 フォーム
01 12345678
02 abcdefgh
64 ijklmn
フォームが登録されている場合
フォームが登録されていない場合
フォームトウロク ハ アリマセン
フォーム名を選択したあとでそのフォームが削除された場合でも、再び本メニューを表示したときには、そのフォーム名を表示する。
ただし、その表示状態から〈▲〉〈▼〉ボタンで項目表示が変更されたあとは表示しない。
メモリー メニュー
タチアゲ メモリー
コウジョウ シュッカジ
No.01
No.05
メモリー登録されている場合
メモリー ヨビダシ
コウジョウ シュッカジ
No.01
No.05
メモリー登録されている場合
メモリー トウロク
No.01
No.02
No.05
メモリー サクジョ
No.01
No.02
No.05
メモリー登録されている場合
メモリー登録されていない場合
メモリートウロク ハ アリマセン

この商品の保守（修正）、操作のお問い合わせ先については、本体同梱の取扱説明書を参照してください。

DocuPrint C3540/C3140/C3250 201H エミュレーション設定ガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社
発行者 ― 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

発行年月 ― 2006 年 12 月　第 1 版

（帳票 No:ME3360J1-2）